



# 学校だより

令和8年4月30日  
横浜市立菅田の丘小学校  
5月号 [皐月 May]

## 「みんな花笑み」

「知」 主体的に考え、粘り強く取り組む子  
「徳」 自分を大切にし、互いの違いを認め合える子  
「体」 心身ともにたくましく生きていく子  
「公」 まちを愛し、人とつながり、ともに創造する子  
「開」 広い視野をもち、自分の思いをのびのびと表現する子



## 「笑顔」

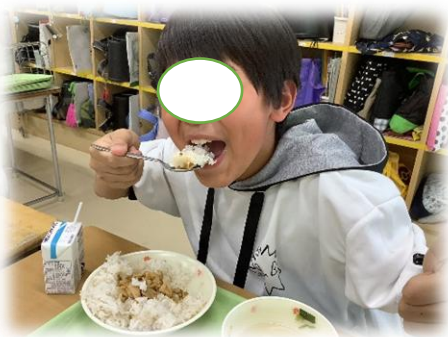
校長 中村 宏

本校の学校教育目標は「みんな花笑み」です。そこで今回の学校だよりは、「笑顔」をテーマにしました。

ある調査によると、子どもが一日に笑顔になる回数は、約400回だそうです。では、大人はどうでしょうか。驚くことに、その回数はわずか15回程度とされています。この話をあるクラスで紹介したところ、子どもたちはたいへん驚いていました。私は、「みんなの笑顔で、まわりの大人を笑顔にしてほしいです。」と付け加えて、話を結びました。

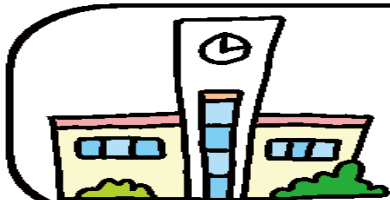
さて、保護者や地域の皆様はいかがでしょう。私たち自身の生活を振り返ってみると、家庭や職場、地域や友人関係などにおいて、笑顔でかかわっているときほど、悩みや相談ごと、自分の思いや考え、時には相手にとって厳しい内容であっても、安心して伝え合えるあたたかな関係が育まれていることに気がきます。

一方で、笑顔を失っているときには、相手の何気ない言動にイライラしてしまったり、思わず小言が多くなったりして、思いもよらないトラブルにつながることもあります。笑顔が、よりよいコミュニケーションや良好な人間関係づくりに、大きな影響を与えていることが分かります。



子どもたちに目を向けてみると、学習や運動、芸術など、どの分野においても、いきいきと取り組んでいるときにこそ、その力を十分に発揮することができます。そのような状態を生み出す大切な要素の一つが、子どもたちの身近にいる大人の笑顔です。

笑顔は、安心感や勇気を与えてくれます。笑顔の力は、本当に偉大です。子どもたちが毎日をいきいきと「みんな花笑み」の目標のとおり、笑顔あふれる日々を過ごせるよう、私たち大人（教職員・保護者の皆様・地域の皆様）が、これまで以上に多くの笑顔で子どもたちを支えていきましょう。



学校ホームページ『菅田の丘日記』を、ほぼ毎日更新しています。是非ご覧になってください。閲覧者急増中です(^^)

